

あすなろ

2023年1月23日

みみしター

第9号

兵庫県立姫路聴覚特別支援学校

校内支援部（文責 渡邊）

補聴器・人工内耳の冬対策していますか？

あなたは当てはまりますか？ チェックしてみよう！

- ☐ 最近、電池の減りが早くなっていませんか？
- ☐ 補聴器のチューブに水が溜まっていませんか？
- ☐ セーターやフリースをよく着ますか？

電池の減りが早い！

電池の減りが早くなる理由には、「気温が低い」「空気が乾燥している」「空気中の二酸化炭素が多い」などが挙げられます。換気が悪い状態でストーブを使うと、空気中の二酸化炭素が多くなり、酸素が少なくなることによって、電池の減りが早くなります。こまめに空気の入れ替えをしましょう。

*乾燥すると電池の減りが早くなるので、補聴器や人工内耳と一緒に、電池を乾燥ケースに入れられないようにしましょう。

補聴器のチューブに水が溜まっている！

室内と室外の温度差によって、イヤモールドやチューブ内に結露が生じます。

結露が溜まっていると、音が聞こえにくくなります。溜まっていたら、エアブローで水滴を飛ばしたり、ティッシュのこよりで吸い取りましょう。

チューブだけではなく、補聴器や人工内耳本体にも結露が生じます。なので、寝るときには、乾燥ケースや乾燥器に入れるようにしましょう。

セーターやフリースをよく着る！

セーターやフリースは帯電しやすく、少しずつ洋服に電気をためていき、ちょっとした衝撃で静電気の放電が起こります。静電気が生じると、まれに補聴器や人工内耳が壊れることがあります。補聴器や人工内耳を触る前に、金属などに触れて静電気を放電させてから触りましょう。また、セーターやフリースを着たり脱ぐときは補聴器や人工内耳を外してからする、コットンや綿が使われている服と組み合わせて、静電気が起こりにくい服装にするなどの静電気対策をしましょう。

補聴器店 来校日

< 13:10~ 通級教室 >



□神戸ヒヤリングセンター

2月9日（木）

□トーシン姫路補聴器センター

2月3日（金） 2月17日（金）

補聴器の故障や買い替え、イヤモールドの作り替えの際は、補聴器店 来校日を確認して、担任にお申し出ください。